



アデノウイルス感染症



発熱、のどの痛み、目の充血、目やになどの症状がでます。アデノウイルスは 49 種類の型があるので、型によって症状は様々で、頭痛、腹痛、下痢、嘔吐、血尿を伴う場合もあります。39～40℃の高熱が上がったり、下がったりして 5 日間程度続くことが特徴です。

➤ 感染経路

主に唾液などの飛沫により感染しますが、涙、鼻水、便からも感染します。夏場プールを介して流行することもあり、プール熱と呼ばれることもあります。

➤ 潜伏期間

5～7 日です。

➤ 治療

特效薬はありません。治療は対症療法になります。高熱、痛みのある時は、解熱鎮痛剤の内服や座薬を使用してください。目の痛みや赤みが強い時、目やにが多い時には、細菌感染などの 2 次感染を予防する抗生剤や、炎症を抑える目的で抗炎症剤（ステロイド）の目薬を使います。脱水や食欲低下に対しては点滴をすることもあります。

➤ 家庭で注意すること

兄弟や家族の間で、タオルや食器の共有は避け、別々にしましょう。また残り物を食べたり、同じコップを使わないようにしましょう。汚れた衣服などはキッチンハイターへ 2 時間付け置きしてください。食事制限は特にありません。消化がよく、口当たりのよいものを食べさせましょう。熱が高いので、こまめに水分摂取をさせてください。

➤ 出席停止期間

主要症状消退後 2 日を経過するまで出席停止となります。

